



▼ 10月9日

国体に向け輸送交通専門委員会を開催



えがお
愛顔つなぐえひめ国体松前町実行委員会の「第1回輸送交通専門委員会」は、文化センターで開催されました。

会では、事務局から先に常任委員会で決定された輸送交通と消防防災・警備の基本計画について報告があり、委員からは活発な質疑や意見が出ました。今後は、安全で確実な大会運営ができるよう輸送交通、消防防災・警備の検討を進めます。

▼ 9月27日

「口から食べたい」に応えるために



障がいで口から食べることが難しくなった人の思いにどう向き合っていくかを考える「口から食べたい講演会」は、文化センターで開催され、医療関係者をはじめ多くの住民が参加しました。

19回目となった今回は、町制60周年を記念して一般住民向けの講座を初開催。実例を挙げながらの講演に参加者は熱心に耳を傾け、「口から食べる」大切さを再認識していました。

▼ 10月21日

電気を安全で便利に使うために



四国電力は、四国電気保安協会や町の社会福祉協議会などと協力し、市内の一人暮らしの高齢者宅5軒を訪問して、電気設備点検を行いました。

これは、同社が毎年「ふれあい旬間」の一環として行っているものです。当日は、配線やろう電の点検と簡易な修理を実施。点検を受けた人たちは、日ごろの使い方や不安な点も相談して、「一安心です」と笑顔で話していました。

▼ 10月3日

動物のひみつ、いっぱい見つけたよ



会員間や地域の人との交流を深めようと、まさきファミリー・サポート・センターは、福祉センターで「ふれあい交流会」を開催しました。

交流会では、とべ動物園の飼育員を招き、「不思議いっぱい!! 動物ランド」を開催。参加者は、ウサギやヘビなどの動物に触れ合いながら、飼育員だからこそ知っている動物の秘密を教わり、動物との楽しいひとときを過ごしていました。